

令和元年度

第3回茨城県生涯学習・社会教育交流大会

大会テーマ

「子どもの未来を考える」ネットワークフォーラムin土浦



令和2年2月8日（土）、茨城県県南生涯学習センターを会場に、茨城県県南生涯学習センター生涯学習ネットワークフォーラムと同時開催で実施しました。子どもが幸せになってほしいという思いは、世代を超えた共通の願いです。子どもたちと向き合い、見守り、孤立させない地域社会を育むために、私たちにできることを一緒に考えようと、「子どもの未来を考える」ネットワークフォーラムin土浦を大会テーマとしました。坂本登実行委員長より、フォーラム企画の趣旨やテーマ・課題の解決につながることを、参加された方々の活動がさらに活性化することを願う挨拶がありました。

第1部 「子ども・子育て支援」実践事例発表・協議

第1実践【つくば市子どもの未来支援事業の取り組みについて】

つくば市子ども未来室

第2実践【子どもの貧困と地域課題解決のためのコミュニティモデル
～まちキッチン「あえる」の取り組みを通して～】

まちキッチン「あえる」普及委員会

第3実践【家庭と居場所運営に共通する不登校・ひきこもり当事者への対応について】

ひきこもり大学茨城キャンパス

第4実践【盆LIVEと地域の子どもたちとの関わり】

盆LIVE実行委員会（つくば市）



第2部 講演会

「子は育ち、親も育つ。楽しまなくっちゃもったいない」

講師 育児漫画家・イラストレーター 高野 優 氏



子育てに悩みは必要。だからといって、悩んで立ち止まっているとせっかくの子どもの成長を見逃してしまう。肩の力を抜いて楽しく考え、一人で抱え込むのではなく、今は人に甘える時期だということを認識して周りに甘えることが大事というエピソードを交えながらの講演でした。

参加者からは、「元気になるような子育ての講演で、耳だけでなく目でも楽しめました。」「完璧なお母さんはいない。子どもは大人と同じペースでは、できないのは当たり前というものの捉え方がよくわかった。」などの感想が寄せられました。

交流会・クロージング

参加者約50名。事例発表に関する感想や意見を交わしたり、自分たちの地域の活動を紹介したり交流を深めることができ、ネットワークが広がりました。

令和元年版 茨城県県南生涯学習センター生涯学習ネットワークフォーラム
第3回茨城県生涯学習・社会教育交流大会

子ども・未来を考える
ネットワークフォーラム in 土浦

子どもが幸せに育ってほしいという思いは、世代を超えた共通の願いです。子どもたちと向き合い、見守り、孤立させない地域社会を育むために、私たちにできることを一緒に考えてみませんか？

日時：令和2年2月8日(土)
9:40~16:20

会場：茨城県県南生涯学習センター
土浦駅西口ペDESTリアンデッキ直結

10:00~15:00

みんなで子どもの未来を考えよう!

◆ 第1部 「子ども・子育て支援」実践事例発表・協議 (9:40~12:30)

① 全体会1 4団体が実践事例を発表します。

筑波大学グループ 益LIVE実行委員会

② 分科会 全体会で発表された4つの団体ごとに分かれて、それぞれの話を更に深めます。

③ 全体会2 分科会の協議内容を報告します。

◆ 第2部 講演 (13:30~15:00) 受付13:10~

演題「子は育ち、親も育つ。楽しまなくっちゃもったいない」

講師 高野 優 氏 (育児漫画家・イラストレーター)

社会人、高校生の三姉妹の母

2008年「土ようかん」NHK Eテレ・司会
2009年「となりの子育て」NHK Eテレ・司会
2014年 第62回日本PTA全国研究大会記念講演
2015年 日本マザーズ協会さまよりバスマザー賞文部部門を受賞
2016年「スキリ」日本テレビ・コメンテーター

著書は、「思春期コロシアム」(東京新聞出版)「HSP! 自分のトリセツ」(1万部超出版)等、約40冊。台湾や韓国等でも翻訳本が発表されている。講演後は、マンガを描きながら話をするという独特なスタイルで、育児に関するテーマが人気。

先着300名

主催：茨城県県南生涯学習センター 茨城県生涯学習・社会教育研究会
後援：土浦市教育委員会 協力：株式会社SUUM & Co.

同時開催イベント

- 世界の17の目標SDGsを知ろう!
筑波大学生グループBLUE ONE BEAT
- 親子で土浦駅前クイズラリー
- ミニコンサート
Ayaorchestra

